

# みつくら

## お知らせ版

令和3年11月1日発行 第349号

発行：大瀬川活性化会議

事務局：花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2

(大瀬川振興センター内) 電話/FAX 45-6472



**敬老記念写真撮影会** コロナ感染拡大で施設使用が制限され、開催を見合わせていた社協石鳥谷支部と大瀬川地区敬老事業実行委員会（熊谷秀夫委員長）による記念撮影会が10月20日振興センターで行われ、5名の方が参加されました（左から、板垣順子さん、阿蘇あき子さん、小笠原チヨさん、畠山勝榮さん、菅原千恵子さん）。会場で挨拶を交わす参加者の様子に、実行委員として関わった民生・児童委員の板垣 公さん、高橋厚子さんも、会を無事に開催することができたことに安堵していました。撮影会に参加されなかった方たちにも、民生・児童委員がお花のアレンジメントを届けました。



### IMORAほ3

くずまる大学と子供育成会による世代間交流「IMORAほ」は今年で3年目。5月31日に自治会が苗を植えた後、高温続きで90本のうち40本が枯れてしまい、6月22日に補植をしたものの、時期もズレたことから、生育が心配されていました。イモ掘り日となった10月9日恐る恐る掘り返してみると、サツマイモは大小それなりに成長しており、くずまる大学の会員はみなホット胸をなで下ろしました。青空の下、総勢54人の世代間による共同作業に、菅原富男くずまる大学自治会長は「こうして集まって、子供たちの声が賑やかに聞こえるのは、やっぱりいいもんだな」と顔をほころばせながら見守っていました。サツマイモは大きさを仕分けした後、子供たちに配られました。

## セルフ式ガソリンスタンドの利用について

ドライバーの皆さんが自分で給油をするセルフ式ガソリンスタンドは、現在ではたいへん身近な存在となっています。しかし、ガソリンや軽油は取扱い方法を誤ると大きな事故につながりかねません。安全に利用するため、次のことに注意して給油作業を行いましょ。

- ・必ずエンジンを停止する。
- ・給油キャップを開ける前に静電気除去シートにタッチする。
- ・給油ノズルは給油口の奥まで差し込み、レバーをしっかりと握る。
- ・燃料が吹きこぼれる危険があるので継ぎ足し給油はしない。
- ・給油キャップの緩みや、置き忘れに注意する。
- ・絶対に火気の使用をしない。
- ・燃料の種類を間違えない。
- ・利用客がガソリンを自ら容器に入れることはできない。

※ガソリン等を携行管で購入する際には、消防法で定められた容器の使用、身分証を用いた本人確認と使用目的の確認が義務付けられています。

お問い合わせ 花巻北消防署  
電話番号 45-2119

## どんな焼き上がりになるかしら？

大瀬川婦人会（菅原秀子会長）では、10月10日大瀬川振興センターで陶芸教室を開催しました。

花巻市の「ふれあい出前講座」を活用し、市内湯本の台焼窯元 杉村峰秀さんを講師に14名の会員が陶芸に挑戦しました。

ろくろの上に置いた粘土のかたまりから、出来上がりを想像しながら、朝ドラ『スカーレット』のヒロインの如く（あれは信楽焼でしたが）格闘すること約1時間半。乾燥と焼きを先生にお任せして、作者が作品に対面できるのは、11月20日、21日開催の大瀬川地区文化祭の会場です。楽しみですね♪



## 11月の予定

- 2日（火） くずまる大学移動研修（天台寺）
- 6日（土） 防災研修会（午後2時～ 大瀬川振興センター）
- 8日（月） 干支作り教室（午後6時30分～ 大瀬川振興センター）
- 11日（木） 福祉研修会（午後6時～ 大瀬川振興センター）\*委員会
- 13日（土） 環境整備（午前8時～ 大瀬川運動公園 担当9区）
- 17日（金） タイルアート教室（午後6時～ 大瀬川振興センター）
- 20日（土）、21日（日） 大瀬川地区文化祭 ※企画展・展示のみ  
（両日午前9時～午後3時 大瀬川振興センター）

10月11日から岩手県の新型コロナ新規感染者数は“ゼロ”が16日間連続（26日現在）となっています。ワクチン接種が進み、全国的にも感染者が減少傾向ですが、その要因は解っていないとのこと。世の中が動き出し、少しずつ活気が戻ってこようとしています。冬場に向かって第6波も心配されています。感染対策は続けましょ。